



2021年3月期 決算説明資料

株式会社 LITALICO

[証券コード: 7366]



本資料に含まれる計画、見通し、戦略その他の将来に関する記述は、本資料作成日時点において当社が入手している情報および合理的であると判断している一定の前提に基づいており、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。

実際の業績などは、経営環境の変動などにより、当該記述と大きく異なる可能性があります。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる見通し情報の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

1. 全体サマリ	4P
2. 連結決算概要 (2021年3月期)	5P
3. 業績予想 (2022年3月期)	8P
4. 事業方針	11P
5. 事業報告	14P
6. 参考資料	28P

決算概要

- 売上高 161.3億円 (前年同期比+16.3%)
- 営業利益 16.9億円 (前年同期比+71.9%) -新型コロナウイルスによる一時的な影響あったものの、+71.9%の増益
- 当期純利益 7.0億円 (前年同期比▲17.4%) -2020年3月期は一時的な事業譲渡益 240百万円含む

新規出店

- 2021年3月期累計では21拠点を新規出店し、全231拠点へ
- LITALICOワークス +10 拠点、LITALICO ジュニア +11 拠点

トピックス

- プラットフォーム事業が通期で黒字化
- 福祉ソフト株式会社が2021年2月より連結化
- 学校向けSaaS事業も本格開始、2021年4月より足立区の小中学校30校で導入開始

業績予想

- 売上高 200 億円 / 営業利益 25 億円 / 当期純利益 12 億円を予想
- LITALICO ワークス、LITALICO ジュニアは順調な事業進捗を受け、前期以上の新規出店 (+26 拠点) を計画。LITALICO ワンダーはオンライン教育事業に注力
- 全新規事業黒字化を見込みつつ、プラットフォーム事業への積極投資を継続

2. 連結決算概要

Consolidated financial results

2021年3月期

- 各事業が堅調に推移し、新規事業群への投資を維持しながらも増収増益を達成
- 新型コロナウイルスによる一時的な影響はあったが、売上高の増大とコスト最適化などで営業利益は71.9%の増益

(単位：百万円)

	2021年3月期	対売上比率	前年同期増減比率	2020年3月期	対売上比率
売上高	16,133	—	+16.3%	13,867	—
売上原価	10,250	(63.5%)	+18.8%	8,626	(62.2%)
売上総利益	5,882	(36.5%)	+12.2%	5,241	(37.8%)
販売費及び一般管理費	4,192	(26.0%)	▲1.6%	4,258	(30.7%)
営業利益	1,690	(10.5%)	+71.9%	982	(7.1%)
経常利益	1,428	(8.9%)	+46.0%	978	(7.1%)
当期純利益	700	(4.3%)	▲17.4%	847	(6.1%)

- 2021年3月期累計期間の経常利益は、株式会社 Olive Union の持分法投資損失▲252百万含む
- 2020年3月期累計期間の当期純利益は、Conobie 事業の譲渡益による特別利益+240百万含む

- LITALICOワークス事業は新型コロナウイルスの影響あったがオンライン支援活用で収益性向上
- LITALICOジュニア事業は学習教室にて新型コロナウイルスの影響があったが、既存拠点の利用率及び新規開設拠点の集客も順調に推移
- プラットフォーム事業は順調に拡大し増収、黒字転換
- LITALICOワンダー事業は新型コロナウイルスの影響があったが、オンラインコースへの積極投資により生徒数増加

		2021年3月期	2020年3月期	増減額	増減率
LITALICOワークス事業	売上高	7,693	6,686	+1,007	+15.1%
	セグメント利益	2,873	2,349	+524	+22.3%
LITALICOジュニア事業	売上高	6,448	5,826	+621	+10.7%
	セグメント利益	1,171	1,206	▲34	▲2.9%
LITALICO プラットフォーム事業	売上高	1,040	593	+446	+75.2%
	セグメント利益	42	(397)	+439	—
その他	売上高	951	760	+190	+25.0%
	セグメント利益	▲430	▲162	▲268	—

(単位：百万円)

3. 業績予想

Financial forecasts

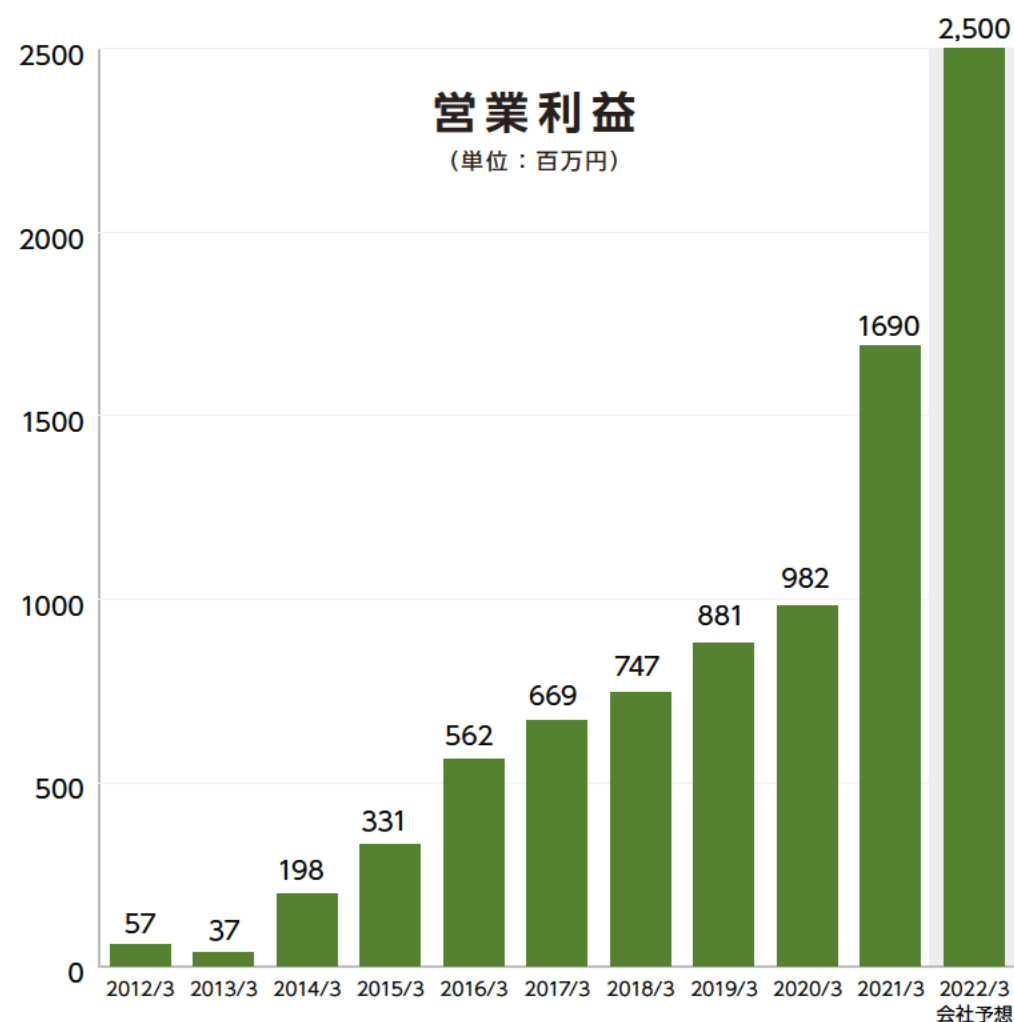
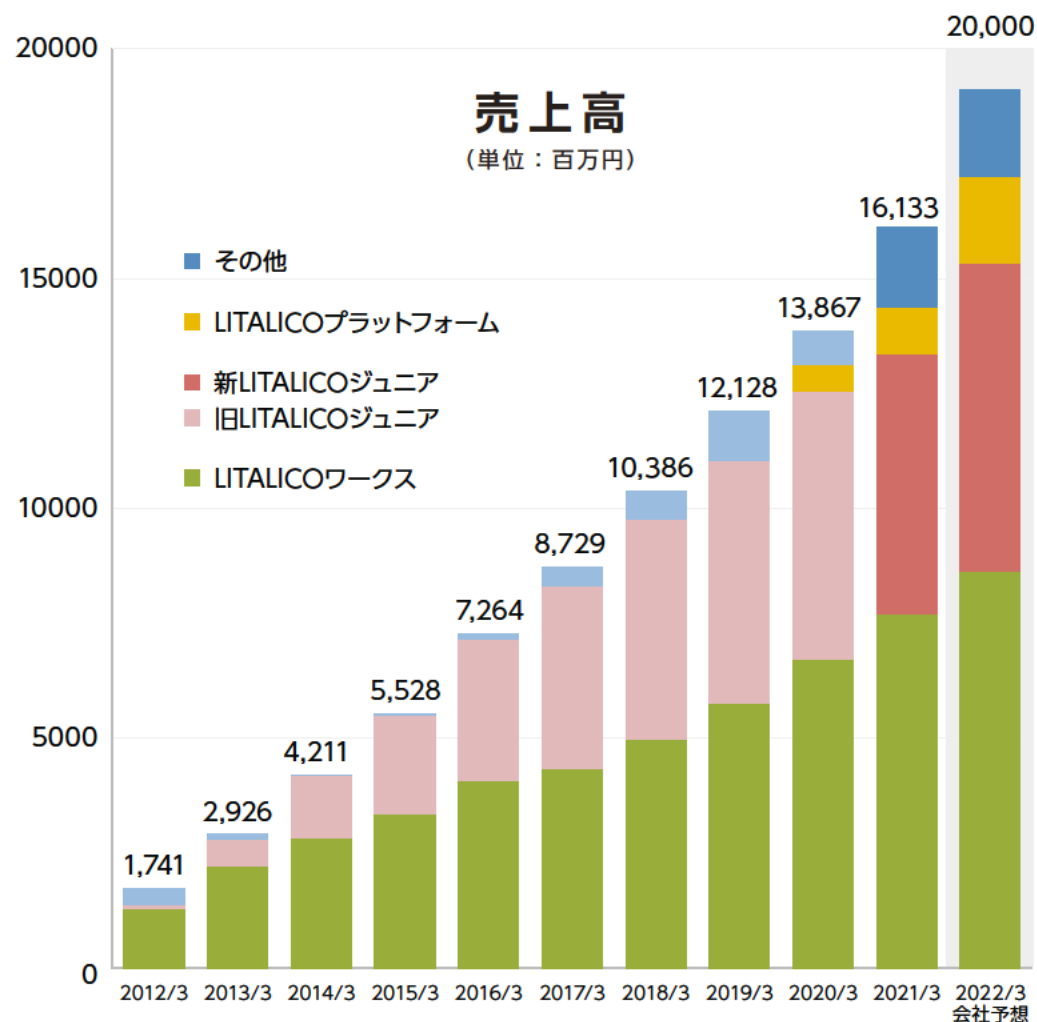
2021年3月期

- 2022年3月業績予想は売上高200億円/営業利益25億円/当期純利益12億円
- 既存事業の成長性を高めつつ、全事業で黒字化を計画
- LITALICOワークス14拠点、LITALICOジュニア12拠点の出店を計画、出店数拡大

(単位：百万円)

	2022年3月期 業績予想	2021年3月期 実績	増減額 (昨年対比)	増減率 (昨年対比)
売上高	20,000	16,133	+3,867	+24.0%
営業利益	2,500	1,690	+810	+47.9%
経常利益	2,200	1,428	+772	+54.1%
当期純利益	1,200	700	+500	+71.4%

・9期連続の増収増益を計画



※2021/3より新LITALICOジュニアセグメント(学習教室事業を除いたLITALICOジュニア事業)にて表記しております。
 なお、学習教室事業はその他に含まれております。

4. 事業方針

Growth strategy

LITALICO のビジョン



障害のない社会をつくる

障害は人ではなく、社会の側にある
社会にある障害をなくしていくことを通して
多様な人が幸せになれる「人」が中心の社会をつくる

- BtoC：自社で高品質のサービスを提供・拡大
- BtoB：自社のサービスノウハウをプロダクト化し、業界全体にも普及
- 障害福祉領域での支援力とエンジニアリング力を併せ持つことで競争優位を確立
- 今後はデータ分析力、プロダクト開発力を強化



5. 事業報告

Results by business





(障害者就労支援)

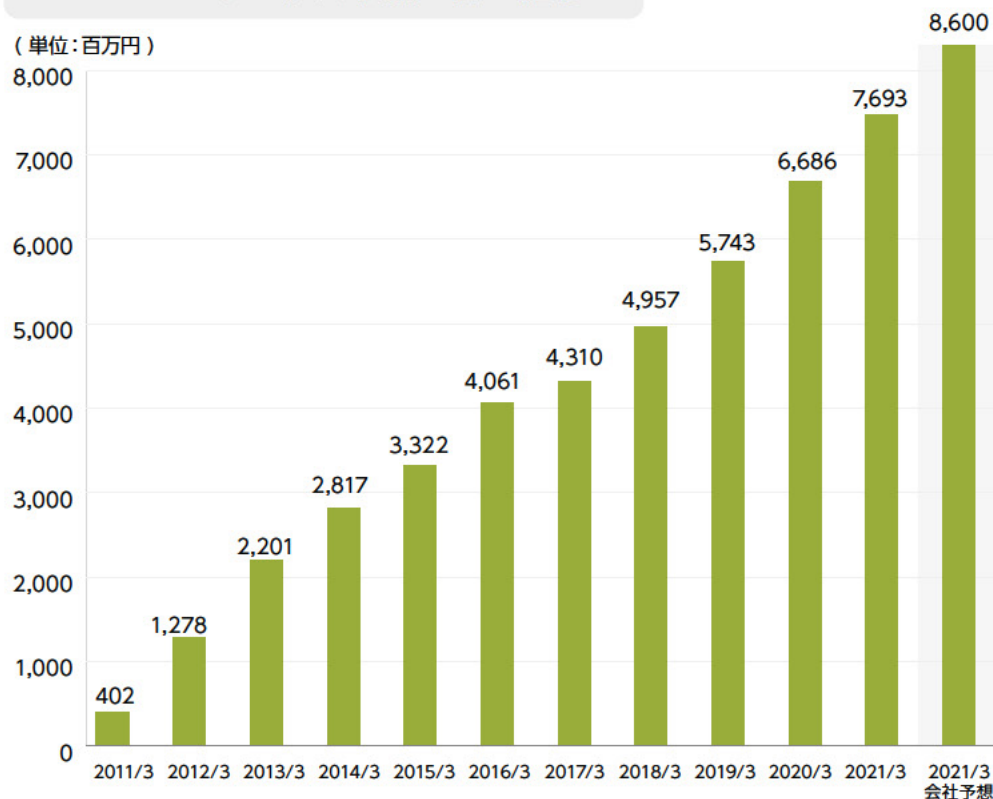


・拠点数 92拠点 (前期末比+10拠点)

・2022年3月期は14拠点の出店を計画

LITALICO ワークス事業の売上推移

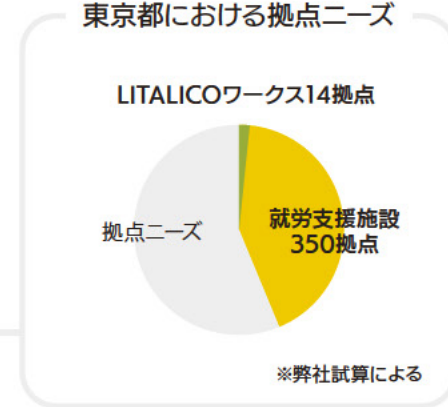
(単位:百万円)



2021年3月期の拠点展開



東京都における拠点ニーズ



就労移行支援事業

関東エリア+6 拠点	立川北、千葉中央公園、仙台みやぎの、高田馬場、横浜戸塚、和光
関西エリア+3 拠点	堺東、伏見桃山、西宮
中国エリア+1 拠点	広島駅南



(障害者就労支援)

- ・累計就職者数10,168名/6か月定着率90.0%
- ・質向上に向け、支援計画をサポートするシステムを開発、導入
- ・VR技術の活用など、テクノロジーの積極活用を進める

通期の就職実績

支援計画サポートシステムの導入

就職者数

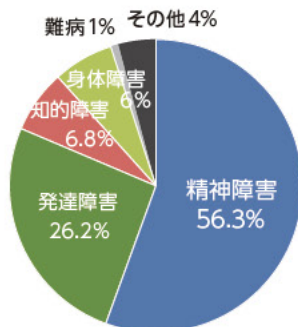
1,302名

累計就職者数 10,168名

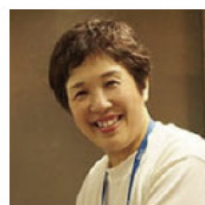
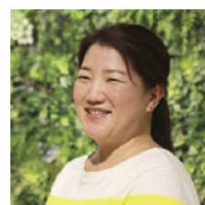
就職後6ヶ月の定着率

90.0%

通期就職者の障害種別



- ・ITを活用し、利用者に適した支援を過去の実績から自動でリコメンドするシステムを開発／導入
- ・将来的に、より精度の高い支援やマッチングのアルゴリズムを検討する際のデータプラットフォームに





(発達障害児教育)

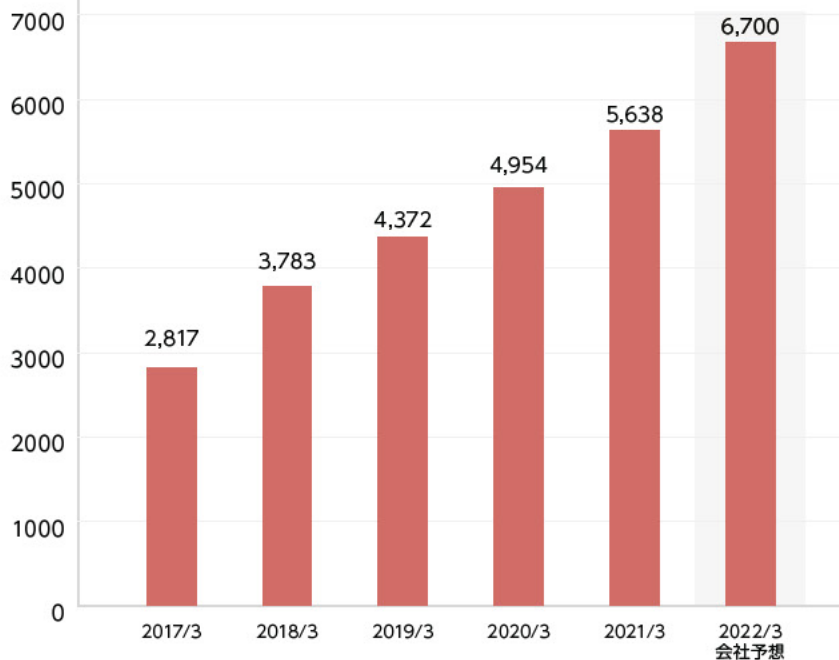


・拠点数100拠点 (前期末比+7拠点)

・2022年3月期は12拠点の出店を計画、静岡等未出店エリアにも展開

LITALICOジュニア事業の売上推移

(単位:百万円)

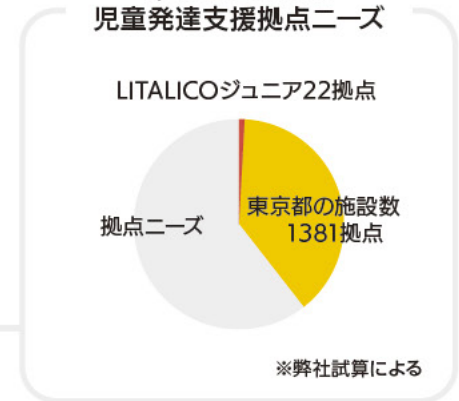


※新報告予定セグメントにて表記しているため過年度ジュニアセグメントと相違あり。

2021年3月期の拠点展開



東京都における児童発達支援拠点ニーズ



児童発達支援

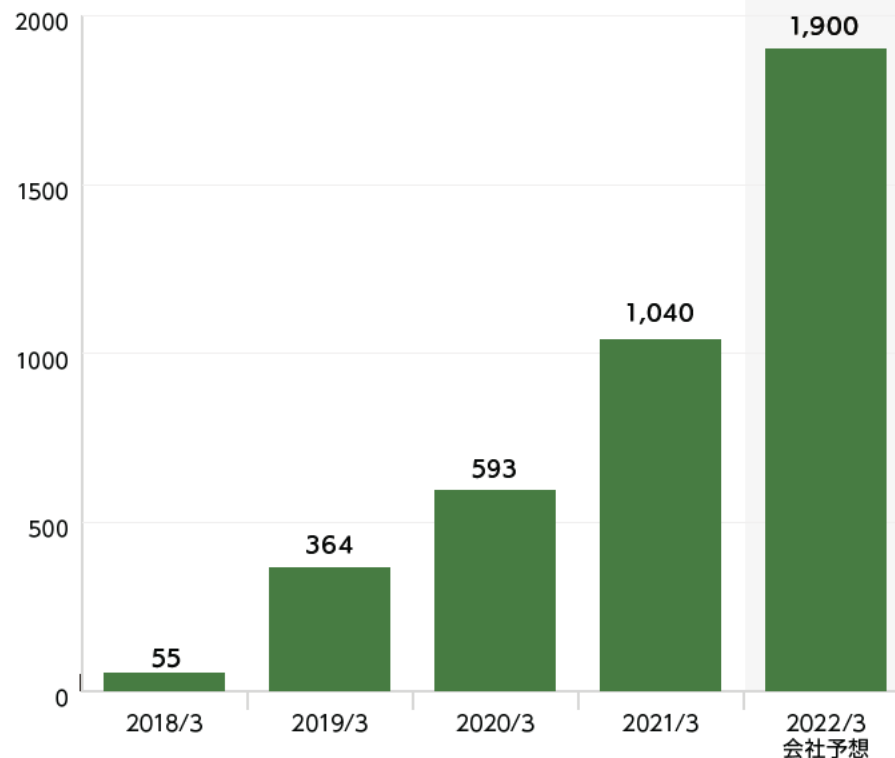
関東エリア+5 拠点	つくば、八王子北、流山おおたかの森、中山、中野島
関西エリア+2 拠点	四日市、烏丸

- 2021年3月期に黒字化を達成し、成長加速フェーズへ
- 利用者/従事者向けのマッチングメディア、施設向けSaaS事業を展開



売上高

(単位:百万円)



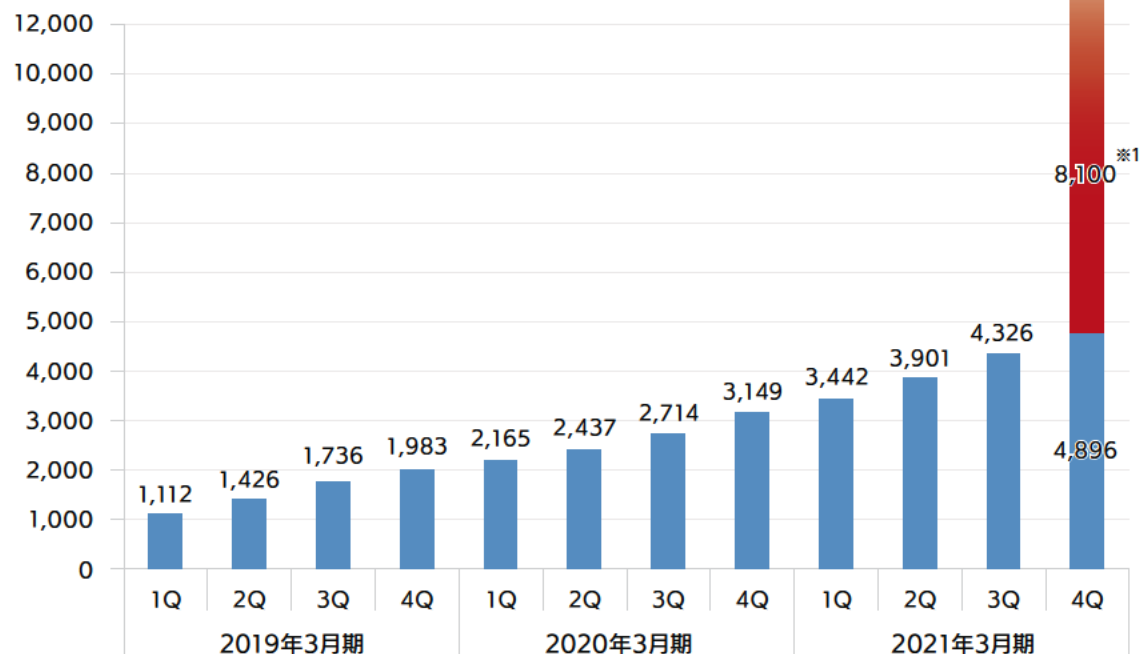


・オンライン化やプロダクトの増加により営業効率・単価が向上し、LITALICO発達ナビ事業は通期で黒字化

・福祉ソフト株式会社の完全子会社化によりSaaS事業の更なる強化を実現

・LITALICOキャリアの取り扱い求人1万件突破

福祉ソフトのアカウントを追加した時の事業所数



※1 事業所数は概数 ※2 障害福祉領域以外の施設数

サービス提供先を順次拡大していく

障害福祉施設
7万件

学校・保育園
7万件

企業・その他
10万件

介護
35万件



- 2021年4月1日から足立区の小中学校30校にてLITALICOの支援ツールの導入が正式決定
- 個別支援計画作成支援ツールや、教材レコメンド機能、研修動画サイト等を提供
- サービス内容や対象については順次拡充



計画作成
支援ツール



教材



研修動画

- ・現在は障害福祉、学校・保育園、介護領域にてサービスを展開
- ・提供プロダクトを順次拡充、より高付加価値のサービスを展開
- ・施設運営情報など、あらゆるデータの集約・活用を通じて業界全体の品質向上に貢献

障害福祉施設



請求・運営支援



教育研修支援



ファクタリング



集客支援



採用支援

学校・保育園



教材研修支援



計画作成システム

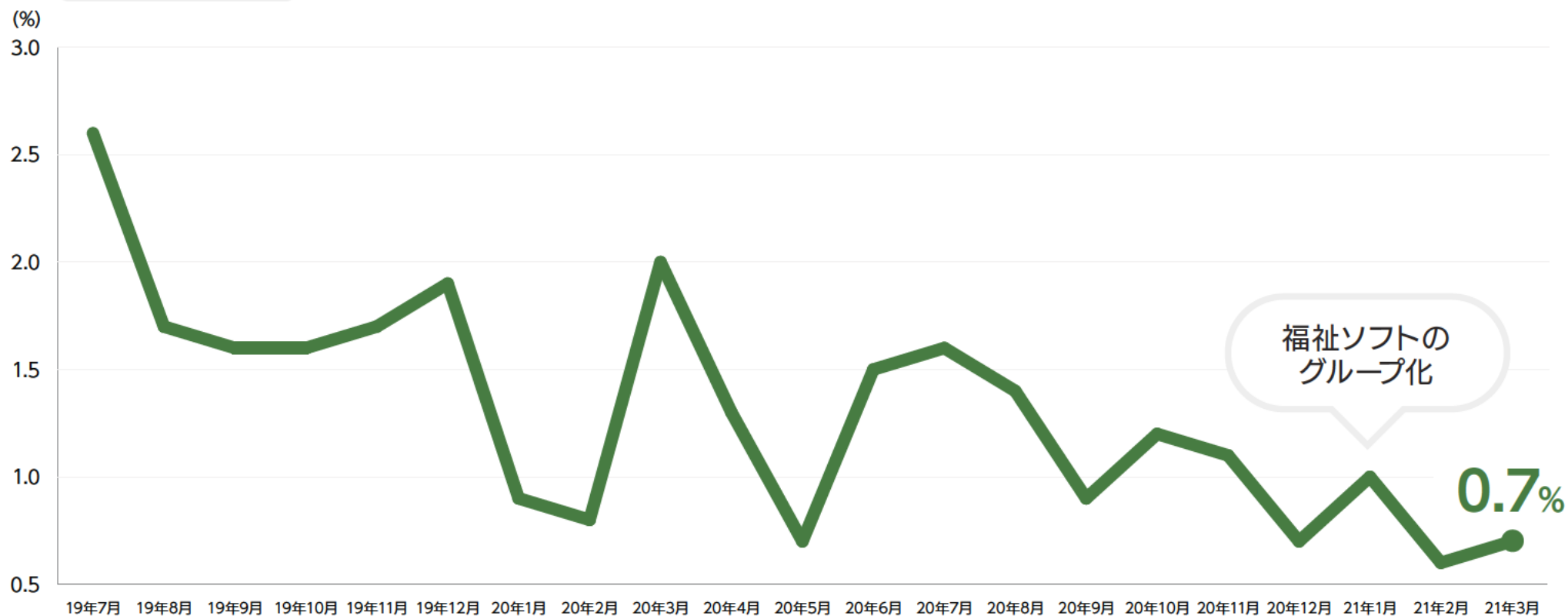
介護施設



請求・運営支援

・月次の解約率は着実に低減傾向

月次解約率推移



・2021年3月期はコロナ影響あったが、収益拡大を通じて2022年3月期より黒字転換予定

100%お客様負担にて、
福祉の枠組みにとらわれないサービスを提供

LITALICO ジュニア学習教室事業

福祉サービスの受給者証がなくても利用できる
発達障害児童向けの教室。
短期集中型で手厚い指導を行うモデルにて展開。

LITALICO ワンダー

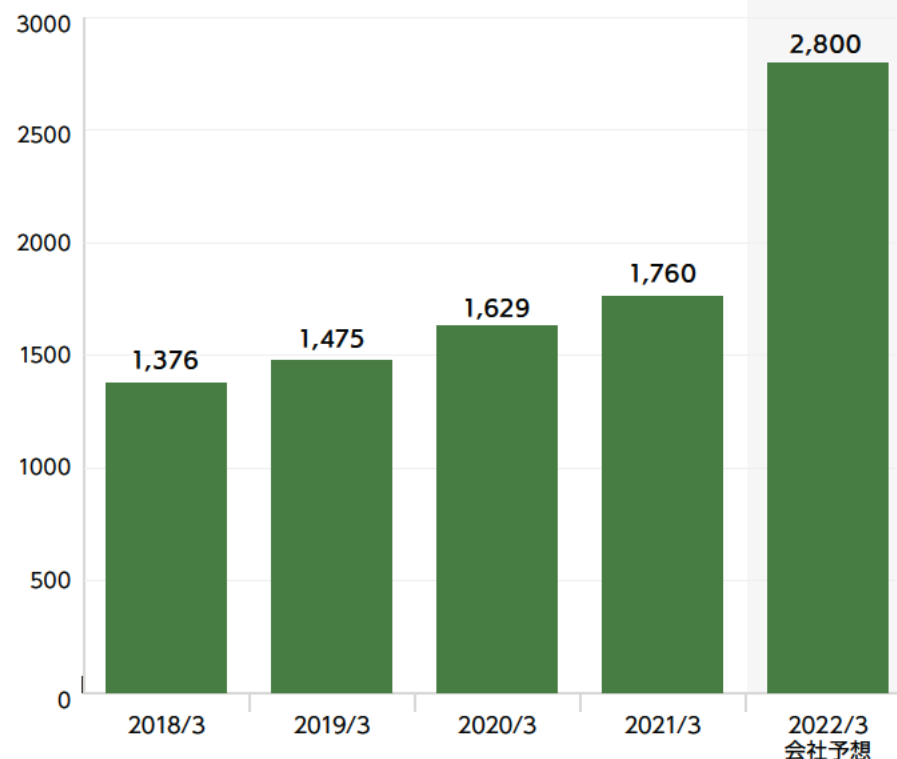
ゲーム作りやロボット製作を通じて
子どもの創造性を伸ばす児童向け
プログラミング教育を教室とオンラインにて展開。

LITALICO ライフ

一人ひとりちがう興味や課題に合わせた情報提供
及びライフプラン設計を支援する
オンラインセミナーや面談を展開。

売上高

(単位:百万円)





(学習教室)



・学習教室は短期集中型のモデルに転換

・収益性が高まったことより出店再開22拠点(前期末比+4拠点)

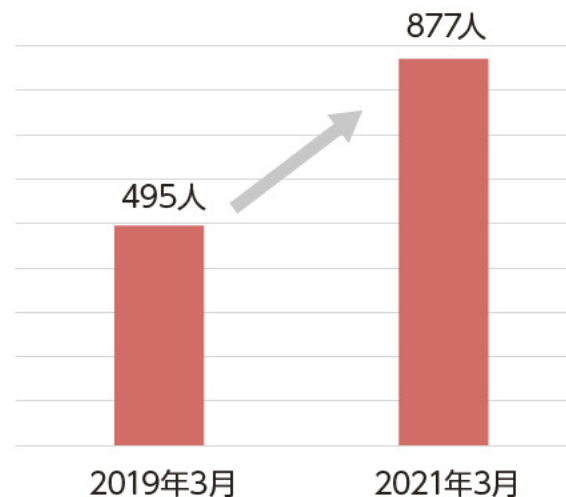
・2022年3月期は5~6拠点の出店を計画

学習教室のコース概要



- ・主な対象は就学前後(4~8歳)で9か月集中の個別指導を実施
- ・アセスメントと9か月の個別学習計画を用意
- ・親子でのペアレントトレーニングや進路進学プランニングも
- ・家庭学習の支援も実施

マンツーマン特化型コースの生徒数





(プログラミング教育)



・拠点数17拠点 (前期末比±0拠点)

・生徒数:3,694名(前期末比+18.89%)

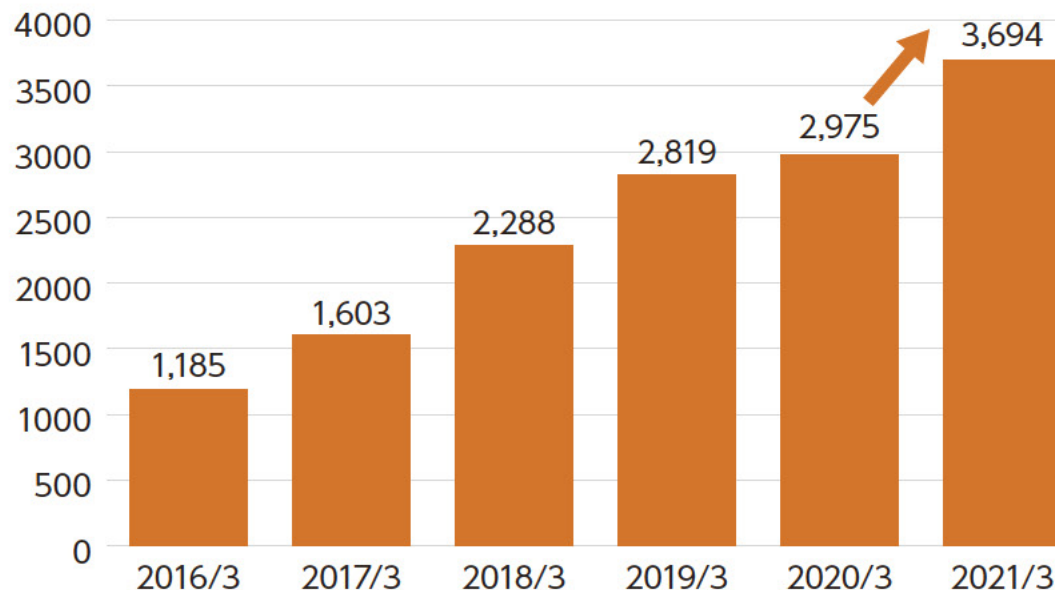
・新型コロナウイルスの影響により一時的に教室生徒数が減少したが、オンラインコースの開始を受けて生徒数が増加し、2020年3月末比で+18.89%に

オンラインコースを開始



- ・基礎を学ぶコースとエキスパートコースの2種類を用意
- ・週1~2回で1回60分、月謝は通塾コースと同程度

生徒数



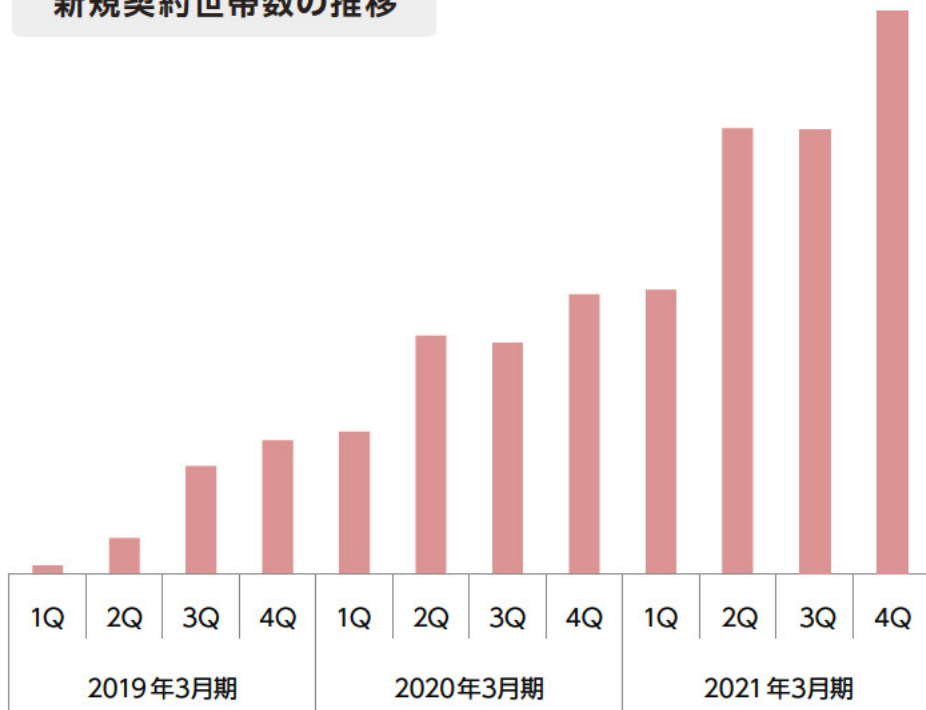


(家族向けサービス)



- 新規契約世帯数は引き続き成長トレンド
- オンライン化により実店舗を持たず全国展開が可能に
- 専門的テーマで全国を対象に勉強会を開催

新規契約世帯数の推移



サービスエリアの拡大

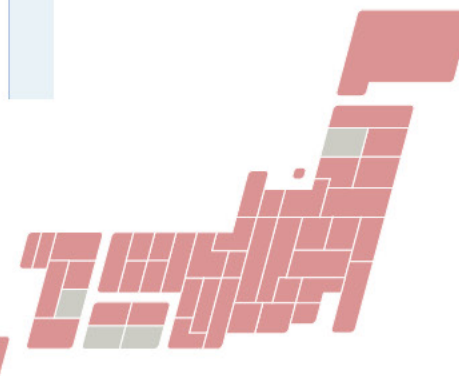
【オンライン開催】中学・高校の選び方と今からできる準備 [東京版]
 ~発達に特性のある子に合った具体的な進路先の種類・特長を知る~

子どもの可能性を狭めず、将来を見通す

※本テーマは【オンライン開催】となります。ZOOMミーティングでのグループで行うテレビ会議形式の勉強会となります(参加人数限定)。
 小学校とそれぞれの進路の選択肢やそれぞれの特

【サービス提供エリアを拡大】

全国にサービスを提供
 1都1道2府39県で契約実績

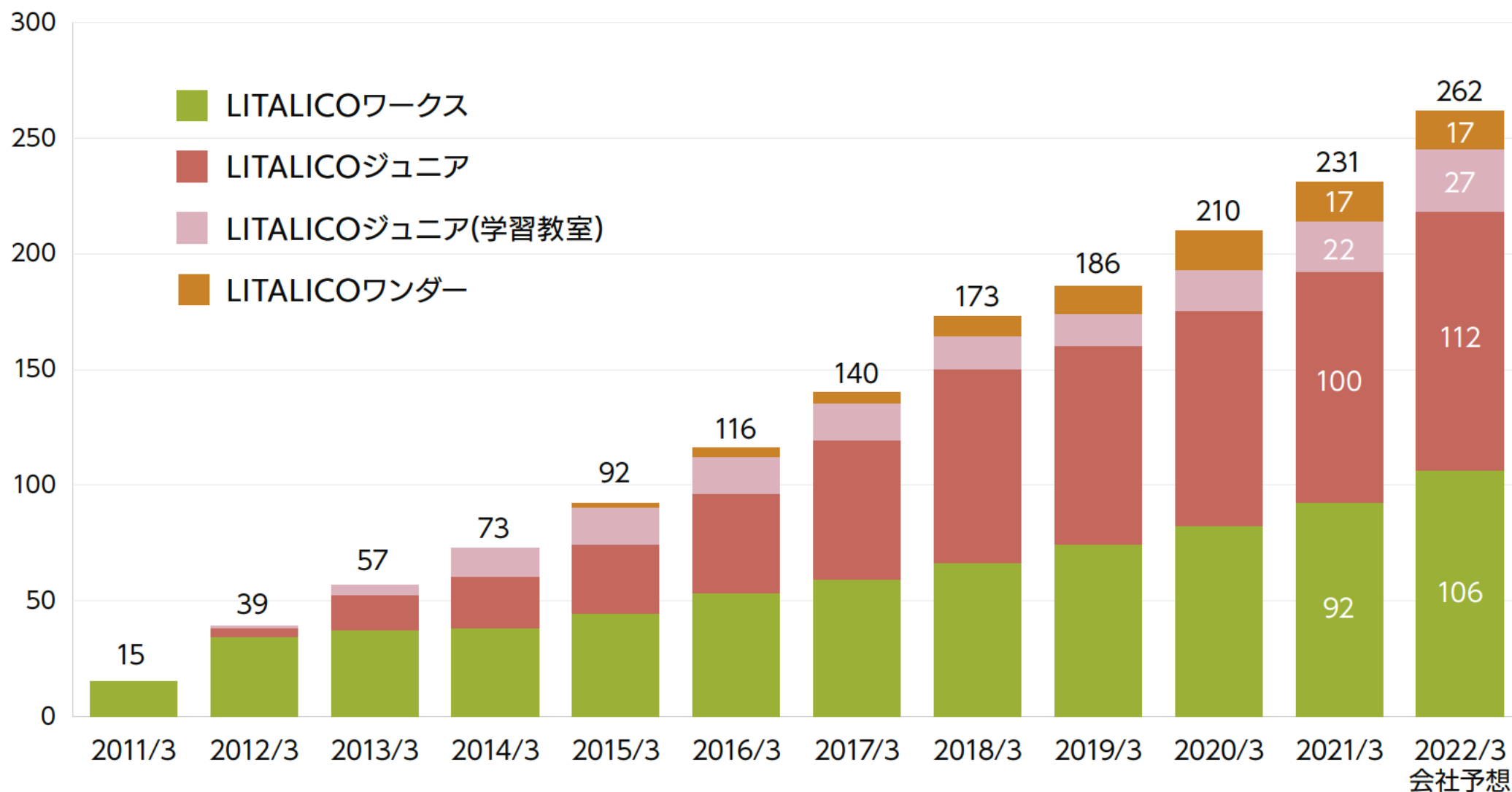


6. 参考資料

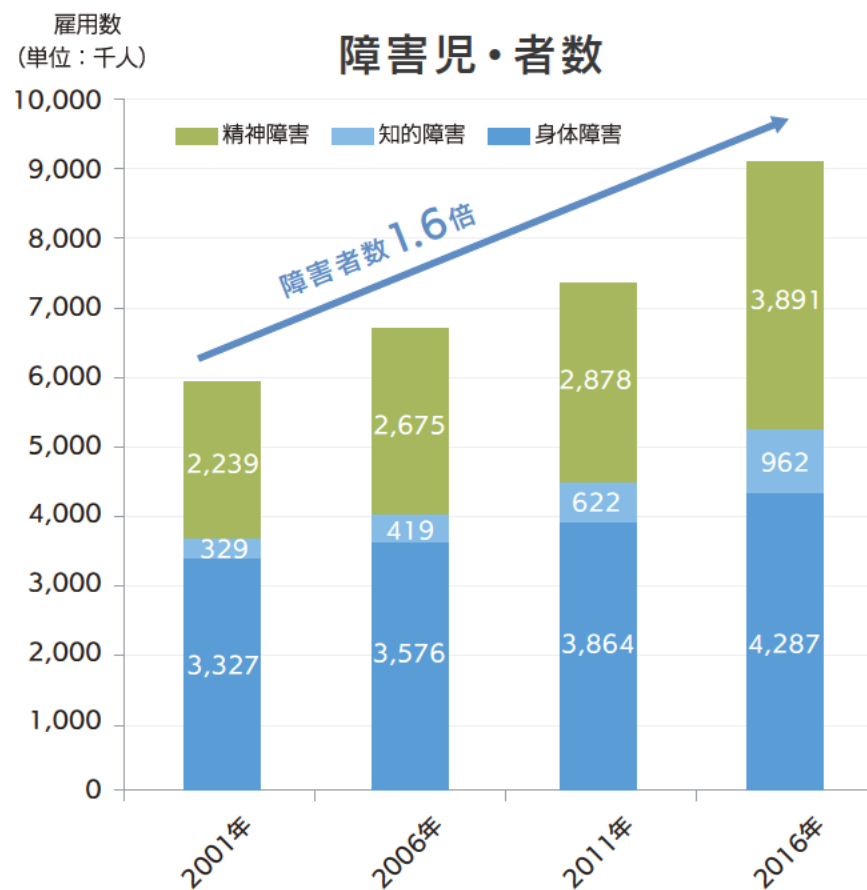
Appendix



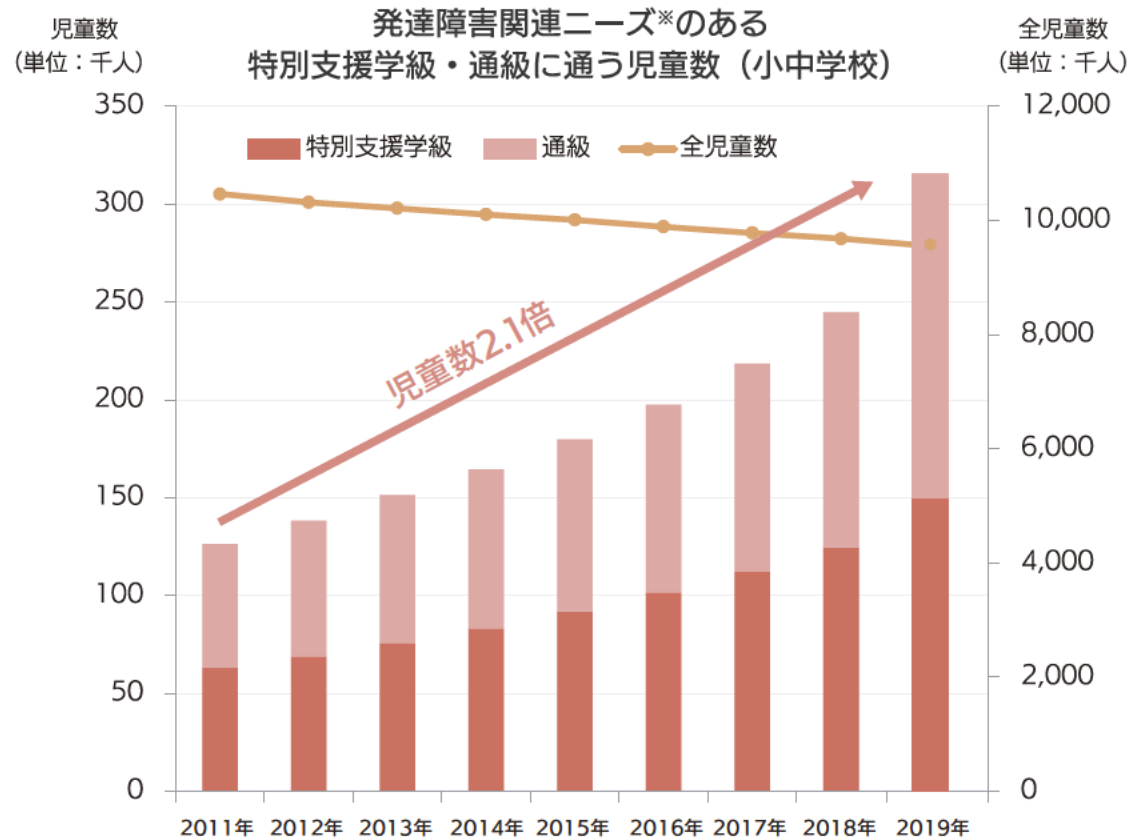
・2022年3月期に全262拠点を予定



・障害者数は増加傾向、また特別支援学級や通級に通う児童数も増加

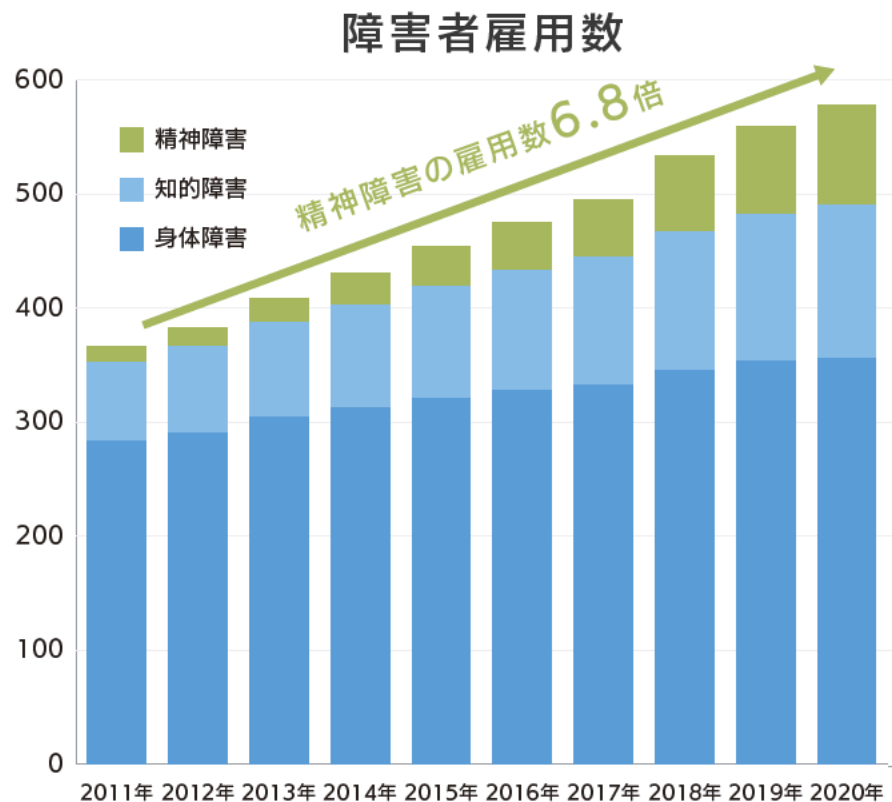


出典：内閣府「障害者白書」

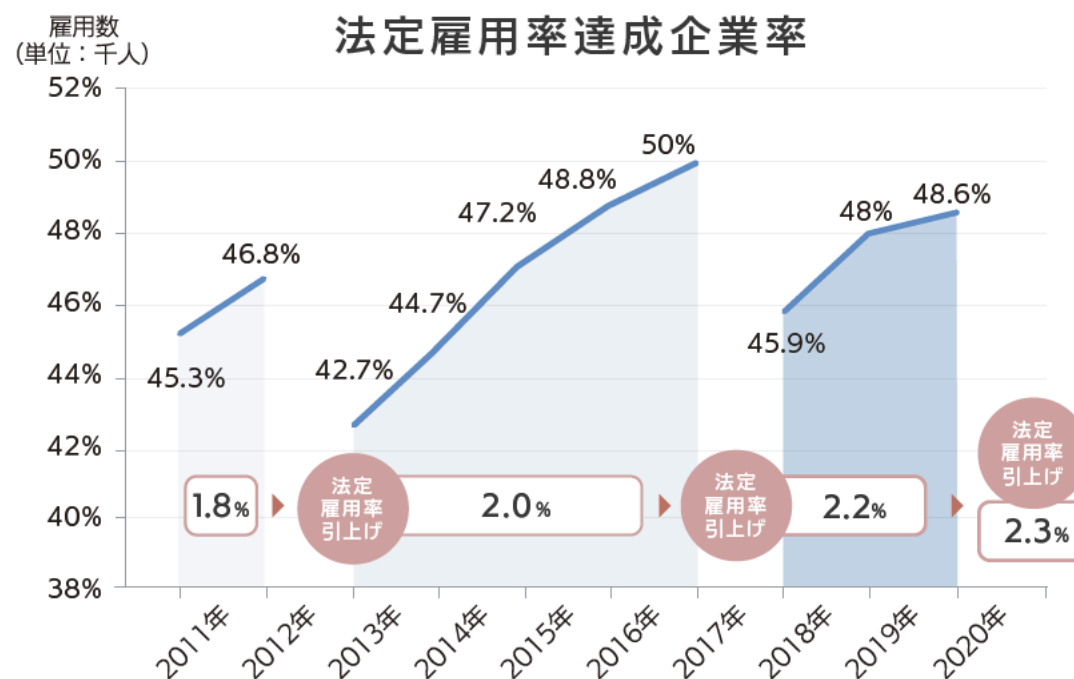


通級指導：障害のある生徒が通常学級に在籍しながら必要に応じて別室などで授業を受けること
 「注意欠陥多動性障害、学習障害、自閉症、情緒障害、言語障害」を「発達障害関連の教育ニーズがある」とした
 出典：文部科学省「学校基本調査」「特別支援教育資料」

・障害者雇用数は増加傾向、法定雇用率は2.3%へ

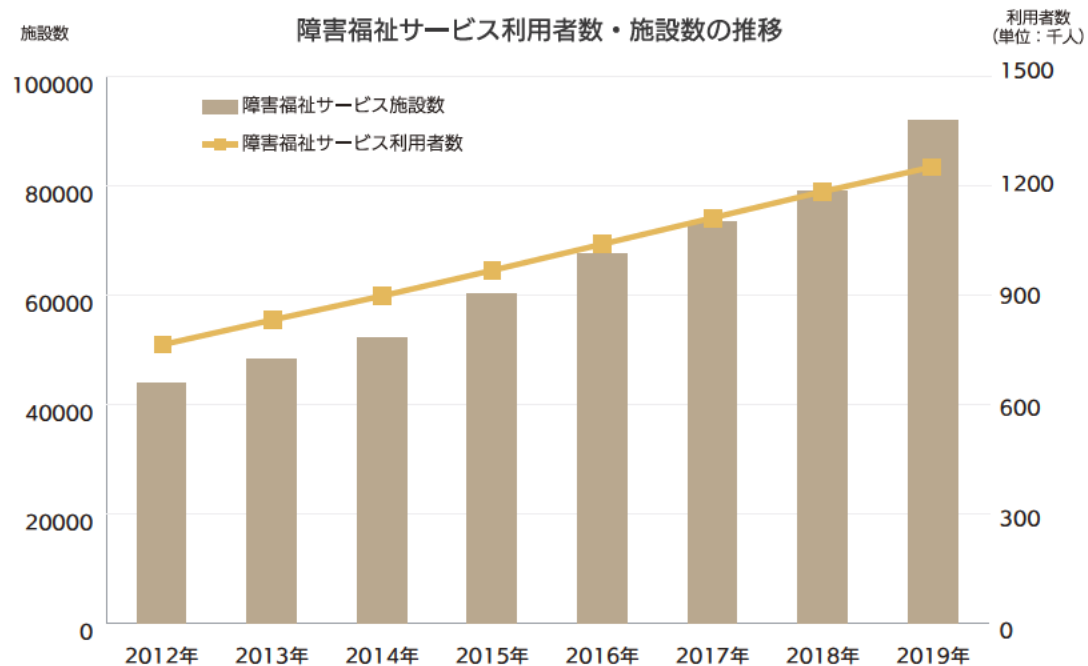


出典：内閣府「障害者白書」

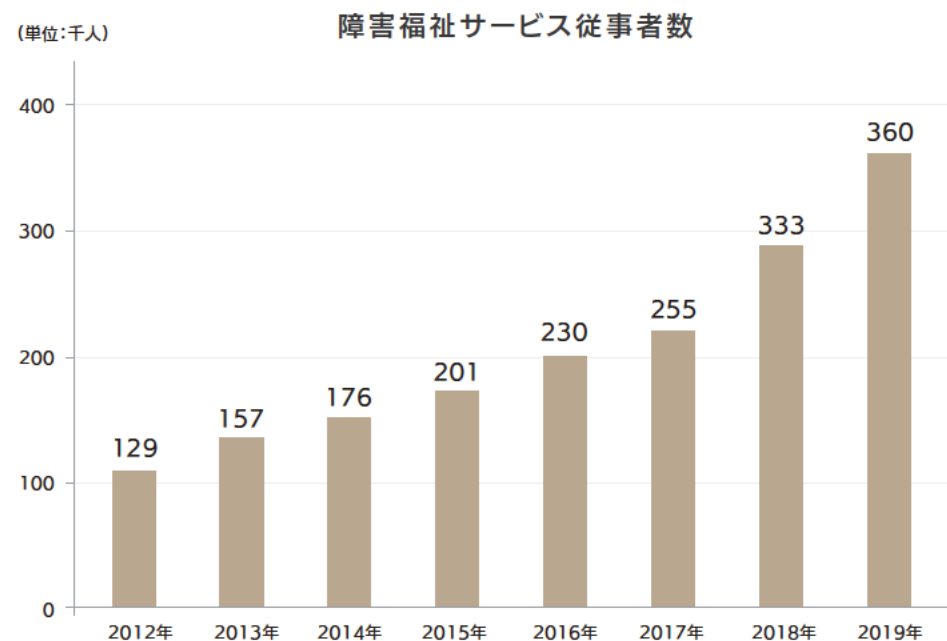


出典：厚生労働省「障害者雇用状況の集計結果」

・福祉施設数、従事者数ともに増加傾向

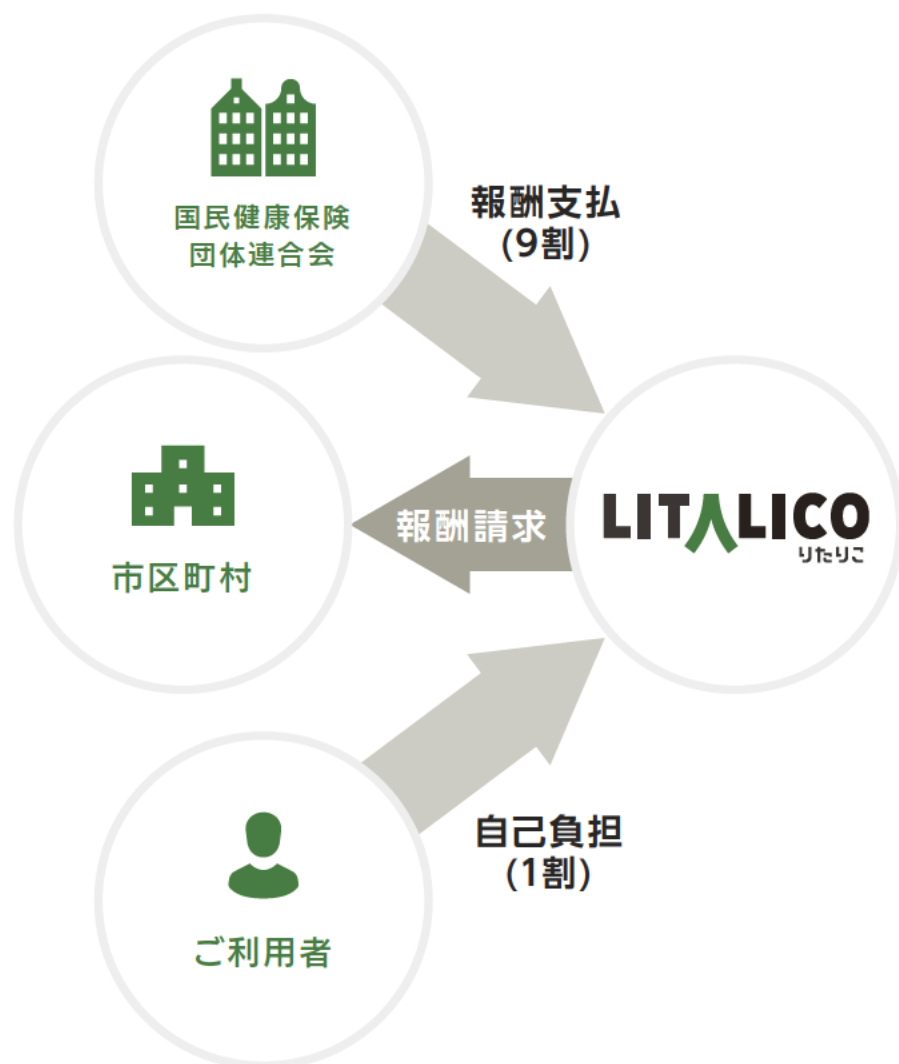


出典：厚生労働省「社会福祉施設等調査」、国民健康保険団体連合会



出典：厚生労働省「社会福祉施設等調査」

・1回利用ごとの単価が設定されており、1割が自己負担、残りの9割が公費負担となっている。



LITALICOワークスの報酬単価

就労移行支援事業	利用者1名あたり。定員20名 1年目：約8,100円/回 2年目：約8,100円～9,400円/回 3年目：約11,000円/回 ※定着者実績により年度ごとに報酬単価が変動
就労定着支援事業	利用者1名あたり。定員定めなし 約20,000円～30,000円/月

LITALICOジュニアの報酬単価

児童発達支援事業	利用者1名あたり、定員10名 約15,000円/回 ※有資格者の配置状況により月次で報酬単価が変動
放課後等デイサービス	利用者1名あたり、定員10名 平日：約9,800円/回 休日：約11,000円/回 ※有資格者の配置状況により月次で報酬単価が変動
保育所等訪問支援事業	利用者1名あたり、定員定めなし 約20,000円/回 ※有資格者の配置状況により月次で報酬単価が変動

※仕組みをご理解いただくため、数字は概算値を使用

就労移行支援事業の報酬単価

前年度及び前々年度の就職後6か月以上
定着者数に応じて決定

就労定着率	基本報酬
5割以上	1,128
4割以上5割未満	959
3割以上4割未満	820

児童発達支援事業の報酬単価

有資格者を追加で配置することで加算を算定

個別サポート加算(100~125)
専門的支援加算(123~187)
児童指導員等加配加算(90~187)
基本報酬(885)

就労移行支援事業の報酬単価

定着支援利用者の就労定着率に応じて決定

就労定着率	基本報酬
9割5分以上	3,449
9割以上9割5分未満	3,285
8割以上9割未満	2,710
7割以上8割未満	2,176
5割以上7割未満	1,642

放課後等デイサービスの報酬単価

有資格者を追加で配置することで加算を算定

個別サポート加算(100~125)
専門的支援加算(187)
児童指導員等加配加算(90~187)
基本報酬(平日604、休日721)

※1 単位=10円

LITALICO ワークスを通じて就職された人数

- ー 2021年3月期：1,302名、累計10,168名
- ー 入社後6ヶ月の定着率：90.0%

LITALICO ジュニアの利用者数

- ー 2021年3月時点：7,522名

LITALICO ワンダーの利用者数

- ー 2021年3月時点：3,694名

女性従業員比率

- ー 全社：64.6%
- ー 管理職 / 責任者：52%
(サービス管理責任者及び児童発達管理責任者を含む)
- ー 新卒入社従業員：73.2%

研修機会の提供、スキルアップ機会の提供あり

多様性を重視するため、家族構成等本人事情に起因する手当を廃止

リモートワークにおける諸経費の補助、手当あり



株式会社 LITALICO

〒153-0051 東京都目黒区上目黒 2-1-1 中目黒 GTタワー

TEL : 03-5704-7355 / FAX: 03-5704-7356

URL: <http://litalico.co.jp>



©2021 LITALICO Inc.